



# 園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011  
京都府南丹市園部町上木崎  
町入道32  
電話0771-62-3249  
FAX0771-63-2941

NO 92

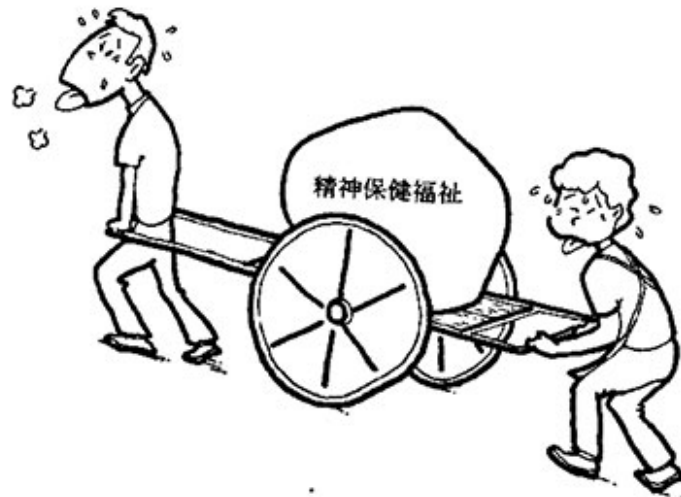
## 思い起せば

昔は、作業所と家族会は車の両輪と言われていました。全国的にも作業所の開設には家族会の力が大きく貢献しています。だが、当園部共同作業所の場合は作業所が設立して活動をはじめから家族会が生まれるという世間とはまるで逆の順序となりました。しかし二者は両輪のように協力しあい精神保健福祉の発展のため進んでまいりました。

思い起せば園部保健所の講堂で家族会をおこない、作業所のメンバー、K君の就職体験を発表し、大いに盛り上がったことを今でも覚えています。事前に家族会への出席が少なくとわかつた時は役員さんや車を乗せて家庭訪問して廻りました。この方が膝を寄せ合い心を開き、お互いに心配事を話し合えたものです。その結果、親子三人を別々の福祉施設に入所、親子を同じ老人ホームへ入所してもらったこととなり、悲しい出来事にならずにすんだなど自負しております。家族会の全国大会や近畿ブロック研修会にも同様に参加させてもらい分科会の司会や発表を作業所が担当したものです。作業所仲間の通所交通費補助についても船井郡各六町に家族会といっしょにお願いして廻りました。

現在は南丹市と京丹波町より通所交通費の補助を受けておりますがこれも家族会と作業所が長年コツコツとお願いに廻った結果だと思っております。このように昔は家族会と作業所は密な関係にあったのですが、ここ最近疎遠な状況です。なんとかしなければと思う今日この頃です。

所長 杉山 俊夫



## 園部共同作業所での実習を終えて

公立南丹看護専門学校  
中津 梓

一日という短い時間ではありませんが、就労支援を目的とした園部作業所で多くの利用者さんと一緒に作業をさせて頂き、とても勉強になりました。利用者さんとスタッフさんも優しく作業について教えて下さったほか、ぶしつけな質問に対してもいやな顔せず、たくさんのお話を聞かせて下さり本当にありがとうございました。

今回、行ったフェルトを入れる箱折りは、単純なようでも難しく、せっかちな私は失敗してしまふことが多かったのですが、利用者さんが優しくアドバイスを下さり、とても助かりました。

特に、今回は、ステンドグラスの作業は見学できませんでしたが、想像以上に複雑な工程であることを知り、利用者さんの技術力の高さを実感することができました。

また今回の実習で、作品の一つ一つに思いが込められていることを知り海外で大量生産された安価な物よりとても魅力に感じました。こうした製品が多くの人に見てもらって気に入ってもらふことを通じて精神疾患をもつ利用者に対しての偏見もやわらぐのではないかと感じました。

## そうめん販売の御礼

今年も、梅雨明けを待たずして、メロンバンのポナス資金づくりのため、そうめん販売を始めましたところ、「やっぱり島原そうめんはおいしい」とご注文いただき、行政並びに関係機関、又ボランティアで多くの知り合いの方々に販路を広げて下さり、沢山の売り上げにご協力いただきました。心よりお礼申し上げます。

収益は、通所の皆さんにポナスとして手渡すことができました。ありがとうございます。

## 行事・レクレーション

八月二日

南丹市そのべ夏祭り

七夕飾り出展

八月九日

海水浴 由良海水浴場

行寄贈品 (平成二十五年七月一日〜八月三〇日現在)

あたご電子様 菓子

児島美由紀様 さつまいも 菓子

南丹看護専門学校様 菓子

## 寄付金

児島美由紀様

ありがとうございました。

# 由良海岸海水浴日記

竹本 和宏

私自身、約十年來の海水浴。メンパーは所長を初めとするほぼ全員。総勢二〇人以上となる人数……さぞ賑やかな海水浴になるだろう。

目的は京都府の北に位置する由良海岸。各々がバスに乗り込み談笑を交える中、私は一人いつしか深い眠りについてしまった。

目が覚めたのは目的地直前、そして到着。

海の家の人々の暖かな歓迎を受け、まずは食事。振る舞われたのは、カレーと牛丼、それにラーメン。

それぞれがたのんだメニューを食っていく。食後、小森さんは日を間違えたらしく、水着が無く陸組に。それから高屋さん河辺さんを除いて全員が着替えて海に向かう。

記念撮影の後、皆は浮き輪を片手に思い思いに海へ入水。特に『ひさえちゃん』を中心にメンパーがはしゃいでいる中、私は何を思ったのか？

浮遊島へと進む。一応、用心に浮き輪を持って泳いでいきまされたが……そこで気が付けば泰佑さんと杉山所長が私を心配して後を浮き輪なしで追いかけてくれた事に気付きました。

心の中で反省。『すいませんでした』

泰佑さんはともかく、杉山先生はかなりのご年配なのに……まだまだ、若い者には負けない体力をお持ちで驚きました。

その後は皆さんと合流して、再び記念撮影、スイカ割りに乗る。楽しい時間を過ごし、バスに乗り込み岐路に。

その帰りの道に和知の道の駅でみなでソフトクリームをこちそうになりました。

来年は水中眼鏡とシュノーケルを持参して楽しみたいと思います。



## 楽しい海水浴

八月九日、海水浴に行ってきた。外は、すごく暑くて、汗がかなり出ました。海は、前日の雨で少し、水が、きたなかつたけど、入って、いたら、気持ち良かったです。

海水浴に行けば、毎年恒例のスイカ割りがあります。隠しをして、二回、回って割るので、なかなか、まっすぐに行けなくて、右に行つてしまつたり、左に行つてしまつたりします。

今年も、みんな順番に、挑戦していましたが、なかなか、割れませんでした。

いつもは、見ているだけの江ちゃんですが、今年は、スイカ割りに、挑戦しました。ですが、スイカの所までは、行けませんでした。

今年、見ていた私ですが、杉山先生に、呼ばれ、挑戦しました。昨年は、おしい所まで、行けたのですが、割る事が、出来ず、今年も同じ様に、なるのではと思つていました。

最初は、すたすたと進んでいきましたが、そろそろ、スイカの当たりかなと思つた所で、ヘースをゆつくりになりました。

スイカの近くになると、「もうちつと右、右一等と杉山先生や泰佑さんの声が、聞こえてきて、その通りに進んでいき、棒をふりおとしました。

なんと、スイカの真ん中に、当たり、みごとまつぶたつ割れたのです。これには、私もびっくりしました。みんなからは、「すごい」と歓声が上がりました。

その後、割れたスイカを、みんな、美味しく、いただきました。

割れて、本当に、良かったです。今年も、楽しい海水浴でした。

片野 晶子



## 山本電子さんの「パイプのバネ入れ」

この仕事は、どんな仕事もいっしょなんですが、きちんと正確にできるかどうかです。でも私は、この仕事、大好きです。

この仕事があると、やらしてもらってます。パイプの中に、バネを二四コ入れるのと、二五コ入れるのがあり、パイプは同じですが、バネの長さがどうかでちがいます。私にはわからないのですが、でも、たんじゅんですが、楽しいです。この仕事は、なくならないように、がんばって正確にやります。

今までいろんな仕事を、やってきたのですが、ベスト-〇にはありません。きちんとして、この仕事は、なくならないように、日々がんばりたいと思つてます。

私だけかわかりませんが、ほかの人も、やりたいかもしれません。私もやりたいので、ミスをしたくないようにがんばります。

河邊 里美

## 編集後記

猛暑々々でどこへ行っても暑さからは逃げられない日本の夏でした。ご近所では熱中症で二名が救急車で運ばれました。(内高齢者一名死亡)

しかし、今年までクーラーなしの生活を続けていた知人(高齢者)がやっとなんと設置してくれました。やれやれホッと安心の夏でした。

